

# (株)新出組の環境行動計画

平成20年5月15日

## 取組方針

### 環境基本理念

株式会社新出組は、土木、運搬・運送、砕石・生コン販売を行っていますが、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

### 環境行動指針

私たちは、事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組めます。

- ① 車両の点検・整備と燃費の向上に努めます
- ② 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます
- ③ 電子情報機器の利用により、ペーパーレス化を進める
- ④ 資源の有効な利用を図ります

この方針にそって、全ての従業員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。また、地域での環境保全活動に積極的に参加できるように、社内環境を整備します。

平成20年5月15日

株式会社新出組  
代表取締役 新出 勝

### 3 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

\* 19年度は震災特需があったため18年度を目標の基準数値とした。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、18年4月を基準として22年4月までに1,185（kg-CO <sub>2</sub> /百万円）に削減する
具体的な取組	（車両関係、事務所での取組） ① アイドリングストップを徹底する ② 不要な荷物は積まない ③ 暖気運転は適切におこない特別な状況以外は暖気運転をしない ④ ふんわりアクセル、早めのアクセルオフで加減速の少ない運転を徹底する ⑤ 車両の点検を定期的に行う ⑥ 道路交通情報、目的地の情報をチェックする ⑦ 車両等の購入時には低公害車を導入する ⑧ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する ⑨ パソコンと複合機の節電機能を活用する

目標一2	一般廃棄物の排出量（売上高当たり）については20年5月よりデータを把握することとする
具体的な取組	（事務所での取組） ① 廃棄物（可燃ごみ、不燃ごみ）は袋の個数でデータをとる ② 半年ごとのデータを基準として分析しゴミの削減を図る ③ シュレッダーの使用は機密書類に限定する

目標-3	コピー用紙の使用量（従業員一人当たり）を、18年4.9kg/人を基準として22年までに4.7kg/人に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する</li> <li>② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める</li> <li>③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する</li> <li>④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する</li> </ul>

目標-4	環境に優しい製品の購入と地域社会への貢献活動を推進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事務用品・制服などはグリーン製品から選択する</li> <li>② 名刺、封筒には再生紙を使い、そのことを表示する</li> <li>③ 会社周辺の清掃をする</li> </ul>

#### 4 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。